

# 危険物新聞

第469号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会  
編集人 松村光惟  
発行人大阪市西区新町1丁目5-7  
四つ橋ビル  
TEL (531) 9717・5910  
定価 1部 60円

## 平成5年の新春を迎えて

財団法人 大阪府危険物安全協会

理事長 鴻野真太郎

平成5年の輝かしい新春を迎え、会員の皆様方に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、第25回パルセロナオリンピックが174ヶ国参加のもと華々しく開催され、日本選手団の活躍の中で、正に世界平和の祭典となりました。また、日本人として初めての毛利宇宙飛行士が誕生し、人口衛星「エンデバー」に搭乗8日間、地球126周の偉業をなしとげ世界的なホットニュースとなり私共を感動させてくれました。

反面、国内におきましては、バブル経済の崩壊の影響が依然として根強く、景気の低迷が続き、加えて政治情勢は、諸問題が山積し大きく揺れ動き、昨年末には、政治改革、景気対策等を最大の課題とした宮沢改造内閣がスタートしたところであります。

このように、国内の厳しい社会状況下にあります。会員の皆様方におかれましては、それぞれの分野で創意工夫を凝らし事業の進展に努力を重ねられると共に各地域におかれましては、災害のない安全な街づくりのため献身的なご尽力をなされていることと、心より敬意を表するものであります。

さて、近年の都市機能の高度化と生活様式の変化に伴い、各種災害も複雑多様化し、特に危険物に起因する災害をみても、一昨年の油脂工場での爆発事故、また、昨年10月に千葉で発生した製油所の爆発事故等で、多くの犠牲者を出す痛ましい惨事となりました。

今後、これ等の事故防止につきましては、自主保安体制の確立、すなわち、各事業所のトップから従業員すべての人の危機管理の意識向上が肝要であると考えられます。とくに全国で430万人といわれる危険物取扱者のその中核としての責務はまことに重要であります。

公益法人である本協会にありましては、現況を充分踏まえながら今何を求められ、何が課題であるかを見極め、常

に斬新的な発想のもとに諸事業に取り組んで参りたいと考えているところでございます。

昨年度の事業につきましては、平成3年度に続き大阪府と共催のもと、「大阪府危険物安全大会」を、自治省消防庁、猪野危険物規制課長をお迎えし消防長を初め消防関係者350名のご出席を得て盛大に開催し、更に、本協会年次大会も各関係者多数のご参加のもと、記念講話を取入れた意義ある大会にすることが出来ました。

また、保安講習にありましては、危険物取扱者の減点制度が導入されたことにより受講者は予想を上廻り、危険物取扱者予備講習会も受講者が順調に伸びております。また全国危険物安全協会より委託を受けた地下タンク並びにタンクローリーの点検技能者講習会、危険物に関する研修会、論文募集、その他の事業も着実に実施することが出来、いわゆるソフト面で危険物保安の一役を担えたものと確信しているところであります。これひとえに、大阪府を初め各消防本部、そして関係機関の深いご理解とご協力によるものと、心から感謝を申し上げます。

大阪では、21世紀に向け、また来年の関西国際空港開港を控え国際文化都市へと大きく移り変わろうとしております。その中で、災害のない安全で活力と魅力ある新しい街づくりのためには、今後更に、府下各消防関係機関と各協会が一体となって危険物保安体制の確立に最善を尽して行くことになると存じます。

私共協会も新しい年を迎えるにあたり役員はもとより職員一同課せられた使命達成のため全力を傾注して参りたいと心新たにしているところであります。

どうか、ご当局各位には、倍旧のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸を心より祈念いたしまして年頭のご挨拶といたします。



## 年頭のご挨拶

大阪府知事 中川和雄

新年明けましておめでとうございます。

今年の干支は酉。「鶏鳴曉を催す」の言葉にもありますように、古くから鶏は夜明けの象徴とされています。この故事のごとく、まさに今年は、関西国際空港の開港を1年後に控え、希望の光が輝く大阪・新時代の幕開けの年と言えます。中国に「一衣帯水」という言葉がありますが、関西国際空港の開港で大阪と世界の諸都市がより身近な存在になろうとする今、まさに世界と大阪は「一衣帯空」の関係になろうとしています。

本格的な「空の時代、」の中で着実な発展をめざす大阪が、次なる世界史の中に新しい1ページを飾るためにも、内外からの大きな期待に確実に応えていくことが喫緊の課題となっております。現在、大阪では各国のVIPを受け入れることができる立派なホテルが次々と完成しつつありますが、このような民間の活力に加えて、何時でもサミットや各種の国際会議を開催することができる国際会議場など、世界都市にふさわしい様々な受け皿づくりを急いでまいりたいと考えています。同時に、大阪を訪れる内外の人々の心を魅了し、「ぜひもう一度、大阪に来たい。」と言われるような魅力と風格を備えた都市づくりも積極的にすすめていきたいと考えています。

「世界の首脳が一堂に会し、大阪が誇る歴史や文化を世界にアピールする、こんな初夢を一日も早く実現したいものです。」

新年を迎え

謹んでご挨拶を

申し上げます

平成5年1月

(財)大阪府危険物安全協会

理事長 鴻野 眞太郎

役員、職員一同

私は、知事就任後直ちに、二十一世紀を見据えた大阪の発展をリードするために「時代対応型」から「時代先導型」の新しい総合計画を策定したのを手始めに、次なる時代の大阪づくりのため、各界の方々のご支援・ご協力もいただきつつ、公約の実現に向けて一つひとつ確実な布石をうってまいりました。大阪ベイエリア開発をはじめ、世界の学術・研究センターを目指す関西文化学術研究都市や国際文化公園都市などの都市基盤整備と並行して、福祉のまちづくり条例やゴールドプランの推進、ポルノコミックの規制強化を盛り込んだ青少年健全育成条例の改正、さらに高校40人学級の実施、体育科や芸能文化科の創設などの個性を大切にされた教育やゆとり創造施策の推進など、時代の要請に応える新しいシステム、ソフトづくりにも意を注いできたところであります。

また、バブル経済の崩壊に伴い、低迷する大阪経済にてこ入れするため、いち早く緊急経済対策推進本部を設置し中小企業向け緊急融資制度の創設など、総額4,000億円を上回る緊急経済対策を講じたところであります。この対策が功を奏して明るい景気の回復を見ることができるよう期待しております。

今年は、任期の折り返しの年であり、節目となる年でもあります。ここで初心に立ち返り、知事就任時の所信表明で明らかにした三つの基本目標《「福祉都市・大阪」、「環境都市・大阪」、「世界都市・大阪」》を大前提とし、二十一世紀に通用する大阪づくりに大胆かつ細心に取り組んでいく所存であります。とりわけ「行政の原点は住民の暮らしにあり、その安全と安心にある。」ということにつねづね思いを致して府政を担当してまいりましたが、この思いをさらに強く心に刻み、府民の皆様の声を府政に反映させながら時代の要請に確実に応え得る施策の実現に懸命に努力してまいっている所存でありますので、皆様より一層のご理解、ご支援をお願いいたします。

最後に、本年が皆様にとって明るい良い年でありますことを祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



## 新年のごあいさつ

大阪府下消防長会

会長 新 堂 衛

平成5年の輝かしい新春を迎え謹んで新年のおよろこびを申し上げます。

会員の皆様方には、消防行政の各般にわたり深いご理解と暖いご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨今の社会情報は、国際化、情報化に加えて技術革新の進展等により、建物の高層化、深層化、巨大化が進み、産業界では施設、設備の自動化、省力化が図られるなど都市の形態や生産工程等が大きく変貌いたしております。また、高齢化社会が進み人々の生活様式が変容するなど社会構造全体も変革しているところであります。

これらの変化に伴い災害の様相も多様化の傾向にあり常に大災害に発展する潜在的危険性をはらんでいると言わねばなりません。

このような状況の中、昨年も6月の茨城県守谷町における花火工場の爆発火災につづき、10月には千葉県袖ヶ浦市での製油所の脱硫装置の爆発事故など、化学工場等の火災事故が相次いで発生したほか、全国各地において相変らず災害が頻発し、多くの尊い人命や財産が失われ住民生活を不安におとし入れるとともに、今後の化学災害の防災対策に多くの課題や教訓を提起しております。

幸い大阪府下におきましては、昨年は特筆すべき災害もなく比較的平穩に推移しております。これは皆様方の防災に対する認識の深さと平素のご努力の賜物と深く感謝を申しあげる次第でございます。

しかしながら、今後新たな危険物品の出現に加え、生産工程の多様化、流通形態及び石油事情の変化その他市民生活における危険物利用の増加等、災害発生危険性はますます高まることが予想されます。特に危険物災害は、発生事業所の被害の大きさはいうまもなく周辺住民をも巻き込んだ地域的な大災害に発展する可能性が高く、その被害は人的にも、物的にも甚大なものになることは過去の災害を見ましても明らかであります。

もとより危険物災害の防止は、施設や設備の充実等ハード面と、安全管理体制の充実等ソフト面の両面から進めなければならないものでありますが、ハード面につきまして

はこれまで数次の危険物関係法令の改正により充実整備が図られ、今後は、自主保安体制の整備や作業マニュアルの徹底等いわゆるソフト面の充実が望まれるところであります。

消防局といたしましても、このソフト面の充実を当面の重要課題の一つとして取り組んでいるところであります。このほかにも地球環境問題への対応として、ハロン消火薬剤の使用抑制やメタノール自動車の開発に伴うメタノール給油所の安全基準の研究、また住宅火災防止対策に加えて災害弱者といわれております高齢者等の安全確保や国際化の進展に伴う外国人の火災救急対策等、時代の変化に対応するための各課題が山積しております。いずれも皆様方のご理解とご協力を得まして着実に前進しているところでございます。

現在大阪では、関西国際空港や関西文化学術研究都市の建設、大阪湾ベイエリア開発の推進等ビッグプロジェクトが進んでおり、国際都市として変貌しつつありますが、その前提として快適で安全な町づくりが何よりも重要であります。我々といたしましても府民の安全を確保し、大阪を住みより安全な町とするため万全を期す所存でございますので、皆様方におかれましても、地域社会の安全確保の重要性をご認識いただき、事業所の保安体制の充実の特段のご配慮をいただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方の事業のご隆盛と会員各位のご健勝とご活躍を心から祈念いたしまして新年のあいさつといたします。





## 新春を迎えて

財団法人 全国危険物安全協会

理事長 福島 深

平成5年の新春を迎え、大阪府危険物安全協会会員の皆様方に、謹んで年頭のおよこびを申し上げます。

危険物の保安管理業務に従事される皆様方におかれましては、平素からその使命の重要性を深く認識され危険物取扱者の指導・育成並びに危険物に係る安全の確保に、絶え間ないご努力をいただいておりますことに深く敬意を表す次第であります。

ご承知のとおり、科学技術の進歩たるや、近年まことに著しいものがあり、石油類をはじめとする危険物も多種多様なものが出現しております。これらの危険物は、我々が社会生活を営む上でなくてはならない存在となっており、日常生活にも密接な関わりをもっています。

申し上げるまでもなく、危険物に係る災害は、不幸にして一度災害が発生すれば、その被害は甚大なものとなり、社会に与える影響も計り知れないものがあります。昨年10月に千葉県製の製油所で発生した爆発事故では、不幸にして10名もの尊い命が失われ、また7名の負傷者があったこと

は、記憶に新しいところでもあります。

大きな危険物災害も、その多くは危険物を取り扱う人のちょっとした不注意や些細なことが原因である、とされていること等を考え合わせますと、我々に課された使命は、ますます重要なものとなってまいります。

どうかこの新しい年の出発を機会に、過去の事故の教訓を生かし、災害のない安全な都市づくりにまい進されますようお願い申し上げます。

本年は、当協会が発足して満5年を迎える年でもあり、消防庁をはじめとする関係諸機関のご指導を得ながら、皆様方のご理解とご協力をいただき、さらに事業の充実を図り、協会役職員一同もお一層の結束を固め、危険物の安全の確保のため、最善の努力をいたす所存であります。

おわりにあたり、本年が災害のない平穏で明るい年でありますようお願いいたしますとともに、大阪府危険物安全協会の皆様方のますますのご発展と、ご多幸を心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

## 迎 春

大阪市危険物安全協会

豊能町防火協会

箕面市防火協会

池田市消防協会

豊中防火安全協会

島本町火災予防協会

高槻市火災予防協会

茨木市災害予防協会

吹田市危険物安全協会

摂津市防火安全協会

枚方市・寝屋川市

防火協会連絡協議会

交野市火災予防協会

四条畷市防火協会

守口・門真防火協会

大東市火災予防協会

東大阪市防火協力会連絡協議会

八尾火災予防協会

柏・羽・藤火災予防協会

松原市火災予防協会

富田林市防火協会

河内長野市防火協会

美原町防火協会

大阪狭山市防火協会

堺市・高石市防災協会連合会

泉大津市火災予防協会

忠岡町防火協力会

岸和田市火災予防協会

貝塚市火災予防協会

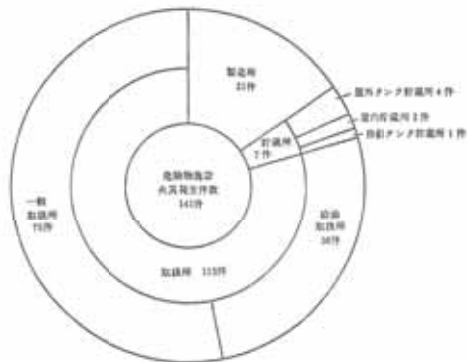
泉佐野市火災予防協会

泉南市火災予防協会

平成3年中

## 危険物災害の傾向

(平成4年度消防白書より)



危険物施設別火災発生件数(平成3年中)

### 1 火 災

#### (1) 火災件数と被害

危険物施設における平成3年中の火災の発生件数は141件(前年146件)、損害額は29億668万円(同18億70万円)死者及び負傷者は、それぞれ14人(同9人)、57人(同84人)となっている。

火災発生件数は、前年より5件減少し、火災による被害は、12月に大阪府泉佐野市の植物油製造工場の爆発火災により、死者8人、負傷者1人を出すなど、前年に比べ、死者数は5人増加、負傷者数は27人減少しており、損害額は前年に比べ大幅に増加している。

また、危険物施設の火災による他への影響の程度につい

てみると、139件(他の施設から類焼した2件を除く。)の火災のうち138件(99.3%)が当該危険物施設のみ火災にとどまり、1件(0.7%)が危険物の漏えいにより施設外から火災となっている。

次に、危険物施設別の火災発生状況を見ると、取扱所での火災が113件と最も多く、その中でも一般取扱所での火災が75件と全体の半数近くを占めている。

さらに、出火原因となった物質を消防法別表の分類等に

ヤマト消火器株式会社社名を変更し、  
**ヤマトプロテック株式会社**として、  
 大きく、はばたいています。  
 今後ともよろしくお願ひいたします。



#### ヤマトプロテック株式会社

東京本社 〒108 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)446-7151代  
 本 社 〒537 大阪市東淀川区深江2-1-10 TEL.(06)976-0701代

●営業商品目録 ビル防災設備/プラント防災設備/船舶・艦艇設備/家庭用防災機器/各種防災機器/各種消火器  
 名古屋・札幌・仙台・新潟・大宮・八王子・千葉・横浜・静岡・富山・神戸・岡山・広島・松山・福岡・鹿児島/大宮工場



暮らしに安心と安全をお届けする

屋内外消火栓設備  
 スプリンクラー設備  
 ドレンチャー設備  
 泡消火設備  
 ガス消火設備  
 粉末消火設備  
 自動火災報知設備  
 避難設備

創業30年の実績と経験で信頼いただく  
 防災のことならサンワにお任せください

あらゆる消防設備・設計・施工・保守・点検

株式会社 **三和商会**

本 社 大阪市西区京町堀2丁目1番17号  
 〒550 電話(06)443-2456(代)  
 平野営業所 大阪市平野区長吉出戸2丁目4番6号  
 〒547 電話(06)707-3341



危険物施設における火災の発生件数と被害状況

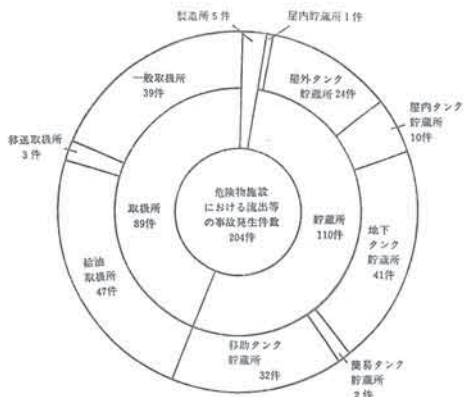
区分	火災発生件数	損害額(百万円)
昭和62年	132	3,587
63	150	1,900
平成元年	143	3,622
2	146	1,801
3	141	2,907

従って区分すると、危険物以外のもの51件、第4類第1石油類37件、第4類第3石油類21件、第4類第2石油類10件の順となっている。

(2) 火災の発生原因及び着火原因

平成3年中に発生した危険物施設における火災の発生原因の比率を、人的要因、物的要因及びその他の要因に別別してみると、人的要因が61.7% (87件) と最も多く、物的要因25.5% (36件)、その他の要因7.8% (11件) となっている。

また、着火原因をみると、裸火が17.0% (24件) と最も多く、次いで過熱着火14.9% (21件)、高温表面熱12.8% (18件)、静電気火花12.8% (18件)、となっている。



危険物施設別流出等発生件数 (平成3年中)

(3) 無許可施設の火災

製造所、貯蔵所又は取扱所として許可を受けていない無許可施設での火災の発生件数は7件で、負傷者は1人(死者なし)となっている。

なお、これらの火災による損害額は、1億104万円となっている。

安全が見える窓つき またひとつ超えました。

安心小窓ついた  
モリタの消火器  
**MADONNA**  
火災御見舞金(最高20万円まで)つき

農田ポンプ株式会社

本社/〒544 大阪市生野区小路東5-5-20 TEL(06)751-1351(代)  
営業所/東京・大阪・名古屋・仙台・福岡・高崎  
静岡・富山・広島・松山・札幌・旭川

空調設備機器製造・販売

独自の技術により、正確・安全  
ローコストを追求する

**GIKEN**  
TEL 06(358)9467(代表)

オイルタンク用液面計  
遠隔式警報ユニット液面計  
各種液体タンク用液面計  
フロートスイッチ・微圧スイッチ  
タンク部品一式

**株式会社技研**  
〒530 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル ☎358-9467~8

#### (4) 危険物運搬中の火災

危険物運搬中の火災の発生件数は5件で、負傷者は4人(死者なし)となっている。なお、これらの火災による損害額は806万円となっている。

## 2 危険物流出等の事故

平成3年中の危険物施設における危険物流出等の事故発生件数(火災に至らなかったもの)は、204件(前年237件)となっている。このほか、危険物運搬中に18件、無許可施設において6件の危険物流出事故が発生している。

### 平成4年度 第4回危険物取扱者試験

## 2月14日(日)府大で

消防試験研究センター大阪府支部では、平成4年度第4回危険物取扱者試験を2月14日(日)大阪府立大学で、次のとおり実施の予定。

- ▷試験日 2月14日(日)  
乙種4類(午前・午後)  
甲種、4類以外の乙種、丙種(午後)
- ▷試験会場 大阪府立大学(堺市)
- ▷受付期間 1月21日(木)、22日(金)
- ▷受付場所 大阪府職員会館(府庁本館西側)

### 予備講習受付は1月13日より

予備講習会は、甲種、乙種4類、丙種について大阪、堺、吹田、枚方など8会場を実施する。

また、受付は1月13日より20日まで、各受付場所で行なわれる。(8頁参照)

### 全国危険物安全週間推進

## キャンペーン標語の募集

危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発を推進するため、6月の第2週は全国一斉に危険物安全週間とされている。

そこで、消防庁、地方公共団体、全国消防長会並びに財団法人全国危険物安全協会では、次によりキャンペーン標語を募集しているので応募されたい。

- (1) 応募方法 ・ハガキ1枚につき、標語を1つ(未発表のものに限る)  
・応募者の氏名(ふりがな)、住所、性別、年齢、職業、電話番号を記入のこと。
- (2) 締切 平成5年1月31日(日)、当日着まで有効
- (3) あて先 〒105 東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館5階  
財団法人全国危険物安全協会内  
危険物安全週間推進協議会宛  
(電話03-3597-8393)
- (4) 表彰等 ・最優秀作(消防庁長官賞と副賞20万円)  
・優秀作(全危協理事長賞と副賞10万円)  
・優良作(1万円相当の記念品)

※なお、詳細については本会(06-531-9717)に連絡されたい。

# Safety & Fire Engineering



防火・防災機器をフルラインアップ。豊富な製品群が多様化するニーズに応えます。

安全は時代の必然。  
新しいマルナカ、始動。

**MARU  
NAKA**

株式会社 マルナカ

□本社 大阪市北区中崎西4丁目2番27号 〒530  
TEL.(06)371-7775(代表) FAX.(06)372-1859

□東京本社 東京都文京区本駒込5丁目73番5号 〒113  
TEL.(03)944-0181(代表) FAX.(03)944-0170

株式会社 神戸マルナカ

株式会社 名古屋マルナカ

# 危険物取扱者予備講習ご案内

## 1. 日時・会場

種別	講習日	時間	会場
甲種	1月21日(木)、1月25日(月) 1月27日(水)	9時30分～16時	大阪府商工会館 (地下鉄本町駅ヨリ5分)
乙種第4類	1期	1月21日(木)、1月27日(水)	大阪府商工会館
	2期	2月2日(火)、2月3日(水)	大阪府商工会館
	3期	1月18日(月)、1月20日(水)	堺市民会館 (南海高野線堺東駅ヨリ8分)
	4期	1月29日(金)、2月4日(木)	吹田市立千里市民センター (阪急千里線南千里駅ヨリ5分)
	5期	1月25日(月)、1月26日(火)	枚方(北河内)府民センター (京阪枚方市駅ヨリ約5分)
休日コース	1月15日(祭)、1月17日(日) 1月31日(日)	10時～16時30分	大阪科学技術センター (地下鉄四ツ橋線本町駅ヨリ5分)
※丙種	2月2日(火)	9時30分～19時	大阪府商工会館

※ 丙種講習会については、講習終了後、17時～19時もぎテスト及びもぎテスト解答・解説を行ないます。

## 2. 受付期間と場所

受付場所	日 時	
岸和田市消防本部内	岸和田市火災予防協会	1月13日(水) 午前10:00～11:30
堺市・高石市消防本部内 (南海・湊駅北へ6分 大浜南町)	堺市高石市防災協会連合会	1月13日(水) 午後2:00～4:00
四ツ橋ビル8階(地下鉄・四ツ橋北出口2号)	㈱大阪府危険物安全協会	1月14日(木) 午前10:00～12:00 午後1:00～4:00
枚方・寝屋川消防本部内	枚方市・寝屋川市防火協会	1月18日(月) 午前10:00～11:30
茨木市消防本部内	茨木市災害予防協会	1月18日(月) 午後2:00～4:00
豊中市消防本部内 (阪急宝塚線・豊中駅より 南へ5分)	豊中防火安全協会	1月19日(火) 午前10:00～11:30
吹田市消防本部内	吹田市危険物安全協会	1月19日(火) 午後2:00～4:00
東大阪市西消防署内(近鉄・小坂駅北へ6分)	東大阪市西防火協力会	1月20日(水) 午前10:00～11:30
守口消防署内(地下鉄・守口駅前)	守口消防署	1月20日(水) 午後2:00～4:00



**HATSUTA**

株式会社 初田製作所

大阪本社/〒512 大阪府東淀川区東中津3-3 TEL. 033(25)56-128(代)  
東京本社/〒104 東京都中央区大塚2丁目5-7 TEL. 03(3434)4841

原点はロスフリーペンションです。



頑固な夢がある。  
そこにこそある。